

10月8日の月曜日、34回目となる館林市民生活展が例年どおり開催された。健康づくり推進大会、スポーツレクリエーション祭等、複数のイベントを同時開催する「市民のつどい」としても25回目を迎え、穏やかな3連休の最終日、晴天の空の下に市民会館と周辺の広場、総合運動場など各会場には昨年を上回る3,3万人の来場者が訪れた（主催者発表）。

そうした中、生活展のNITEブースにも、あらかじめ準備した150セットの配布物が午前中でほとんど配付し終わるほど多くの来場者があり、輻射熱で爆発したカセットこんろ、コードリールの発火事故品、バッテリーが発火したポータブルDVDプレイヤーなどの展示物に興味深そうにのぞき込んでいたほか、長期使用の扇風機の発火事故品、IHこんろの事故、金属湯たんぼの破裂事故などNITEスタッフの説明に関心深く聞き入る姿が数多く見られた。更に、スクリーンに映し出された実験映像ビデオをみた来場者からは、束ねた電気コードから発熱・発火する事故に関し「まったく知らなかった。コードが長く余った部分はジャマにならないようつい束ねてしまう。今後気をつけないと。」といった声も複数聞かれた。

日常生活で、製品を使用する際に注意していただきたい点を、御来場者に確認していただくことは大変有意義であった。

- 開催日時：平成24年10月8日（月）10：00～14：00
- 開催会場：館林市役所市民ホール
- 主催：館林市民生活展実行委員会、館林市役所市民部市民協働課
- 出展者：館林市役所 市民協働課（館林市消費生活センター）、館林市くらしの会、館林栄養士会、（社）館林市シルバー人材センター、館林地区消防組合、館林ガス（株）、群馬県建築業組合連合会館林支部



市役所前のにぎわい



分福茶釜のタヌキも出迎え



中学生の熱演

<NITE出展等の内容>

- パネル等展示
「NITEロゴ」「扇風機から風でなく火が」「IHこんろでの天ぷら火災」「低温やけど」等12点
- 事故品展示
バッテリーが発火したポータブルDVDプレイヤー、使用中ボンベが爆発したカセットこんろ（実験品）、たこ足配線と放熱不良で短絡発火したコードリール、電源コードが断線したドライヤー、電源コードから発火した電気あんか、IHこんろで加熱した膨張変形した金属製湯たんぼ等12点
- ビデオ放映(OHP & スクリーン使用)：「原因究明に取り組むNITEほか」
- 配布物（製品安全パンフ、身・守りハンドブック2012、事故ナイトいいね「No.37,38」等チラシ4枚）



屋内会場風景



NITEブースを見学する来場者

